

平成21年度島根県立松江南高等学校 『学校評価』

平均値の算出法：1-そう思う(良い)→4点 2-大体そう思う(ほぼ良い)→3点 3-あまりそう思わない(あまり良くない)→2点 4-そう思わない(良くない)→1点 5-わからない→平均に加えぬ 《平均値の最高が4、最低が1、中間値は2.5》

教育目標	重点目標	分掌	実施項目(下線部は重点実施項目)	学校評価項目	教職員評価の平均値	生徒評価の平均値	保護者評価の平均値	学校評価の概評	改善策	学校関係者評価
豊かな心を持ち、主体的に生きる人間として、自己実現をめざすとともに、社会に貢献できる人材の育成に努める	・生涯を通じた生活習慣を確立させる ・社会性を身につけさせる ・心身の健康の増進を支援する ・将来の生き方を考えさせ、その実現のために努力させる	総務	・諸行事や学校運営の円滑化 ・効果的な広報活動 ・適切な学校紹介と厳正な入学者選抜業務 ・PTA活動の促進 ・防災と管理の徹底	各部署が連携して諸行事や諸会議を円滑に行ったか。 高校説明会で中学生に適切な学校紹介が行われたか。 PTA活動は活発に行われたか。 防災教育や危機管理対応は適正に行われたか。	2.9 3.1 3.0 3.1			・ほぼ昨年度と同等の評価となっている。 ・保護者からの評価も3.0前後となり、PTA活動は活発に行われた。また、緊急対応も各部署の協力でほぼ適正かつ敏速に実施できた。 ・高校入試は厳密なチェック体制の維持に努めた。	・高校説明会はより魅力的な内容にしたい。 ・PTA活動等については今後も工夫を続けながら、保護者と学校の連携を図りたい。	A A A
		教務	・基礎学力の定着 ・わかる授業の展開 ・学習習慣の確立 ・生徒の学習行動力の育成 ・教育課程教務規程等の検討	学力を向上させる取り組みは行われたか。 わかる授業が行われたか。 学習習慣が身につく取り組みは行われたか。	3.2 3.0 2.9	3.4 3.0 3.0	3.3 3.0 3.0	・学力向上の取り組みの評価は教員の積極的な授業参観・授業公開や授業力向上などによって、高い評価を得ようになってきた。 ・わかる授業の展開や学習習慣の確立についても指導をさらに徹底したい。 ・個別指導・添削等ありがとうございました。	・教科会・学年会との連携はさらにとりたい。 ・教職員が授業参観や公開授業を通して授業力を向上させる機会を増やしていく。	A A A
		生徒指導	・規範意識の向上 ・あいさつ運動の実施 ・部活動の奨励 ・生徒会活動の活性化	規範意識を向上させる取り組みが行われたか。 あいさつ運動が全校体制で実施されたか。 部活動は奨励されたか。 生徒会は積極的に活動したか。	2.8 2.7 3.2 2.9	3.0 2.5 3.2 2.8	3.0 2.7 3.2 2.8	・「規範意識の向上」は、今後も全体的指導や、生徒個人への指導を全教職員がねばり強く行うことが大切である。 ・「あいさつ運動」は、あいさつをする生徒が増えているが、昇降口での運動はインフルエンザ発生時期には中止していたので評価は高くない。 ・「部活動の奨励」については、部活動加入率が80%を越えており、概ね良い評価であった。	・規範意識向上のために生徒部会・学年会において毎月検討し、また全教職員が指導を継続する。 ・あいさつ運動や部活動の奨励を今後も継続。特に部員数の少ない部活動の活性化に努める。 ・今後はキャリア教育のさまざまな取り組みが生徒の学習意欲の持続や学力の向上につながるように、さらに内容を充実させていきたい。	A A A
		進路指導	・生徒の人権意識の高揚と保障 ・キャリア教育の充実 ・個に応じた進路指導 ・マナーアップ指導	生徒が自分の将来の職業、資格、働き方、進路などを考えたり、決めたりできるように、「総合的な学習」等でのキャリア教育は充実していたか。 生徒が自分の進路を研究したり、決めたりするために、進路資料の提供や相談・面談など、個人に応じた進路指導を行なわれたか。	3.4 3.2	3.3 3.2	3.2 3.0	・キャリア教育については年間計画通り実施できたので、高い評価につながったのではないかと、担任を中心として生徒とじっくり向き合っていることが高い評価を得たと思われる。ただ、やはり第1志望の学校に合格できる力をつけてやるのが本来の「個に応じた」指導とも言えるので学力伸長に向けた取り組みが必要。	・生徒に夢を持たせるキャリア教育が必要。褒めて育てて欲しい。 ・女子バレー部が県予選で見事優勝し全国春高バレー出場を決めたことは他の部活動に元気を与えるのではないかと。	A A A
		保健	・清掃指導の徹底 ・教育相談や特別支援の充実 ・健康意識の高揚 ・救急体制の確立	生徒とともに全校一斉清掃に取り組みながら、清掃指導を徹底したか。 本校の教育相談や特別支援は充実していたか。 持ち込んだゴミの持ち帰りの指導は徹底されたか。	2.5 3.2 2.5	2.9 2.4 2.6	2.9 2.9 2.6	・音楽を流すのを早め、始まりは良くなったが、清掃時間がきちんと守られていない箇所がある。 ・教育相談や特別支援は見えにくい活動ですが、養護教諭、スクールカウンセラーもフル活動の状況である。 ・持ち込んだゴミの量は確実に減少している。今後、更に指導の徹底を図りたい。	・清掃音楽と共に監督の立ち会いによる清掃の更なる徹底をはかる。 ・多様なニーズを持つ生徒の対応や保護者への情報提供を更に推進したい。	B B B
		人権同和	・人権同和教育を基底に据えた学校教育の推進 ・進路保障の実現 ・人権侵害等の問題事象への速やかな対応	人権同和教育を基底に据えた教育の推進がなされたか。	3.2	2.9	3.0	・教職員内では昨年に引き続いて良い評価をいただいたが、生徒からの評価はもう一歩という印象を受ける。生徒は人権総合学習の時間だけではなく、授業や部活動を含めて学校の総合的な取り組みを評価していると見るべきだろう。	・教職研修を通じて教育活動全体に人権を尊重する意識を高めていきたい。保護者に対しては、さらに広報活動を進めた	B B B
		図書	・読書習慣の確立 ・読書を通じての人権意識・社会性の養成 ・進路選択能力の向上と正しい職業観の構築	読書習慣が身につくような取り組み(「図書館だより」読書感想文校内コンクール、読書会等)が行われたか。	3.1	3.2		・授業・HR・図書館だより等で教職員にも読書指導を積極的にしてもらっており、利用者数も増え、成果が上がっている。 ・まだ図書館に来ない生徒がおり、いかに生徒をひきつけるかが今後の課題である。	・今後一層の利用の促進と広報活動の充実を図り、読書の奨励をする。授業での利用や資料の活用を奨励する。	A A A
		学年会	・人権尊重教育の充実 ・保護者との連携 ・自己実現の推進 ・基本的な生活習慣の確立 ・部活動の奨励	担任・副担任は保護者との連携をよくとり、生徒理解や指導に努めたか。	3.3	2.8	3.0	・担任を中心に保護者との連絡を密にし、生徒の現状把握と理解に関し、ずれがないように努め、保健部や学年会、管理職と連携をはかりながら臨機応変に対応した。	・今後も家庭学習の充実と部活動の奨励に努め、進路実現ができるよう保護者との連携を密にし、情報交換を行う。	A A A
		メディア	・ホームページの充実 ・メディア教育環境の整備	南高ホームページは学校の諸活動等をよく伝えているか。 いるか便をはじめとする、校内LANを十分に活用したか。	3.4 3.5	3.0	3.0	・新型インフルエンザ対策等で、HPを見ることの重要性が周知されてきたこと、また、各分掌から必要な情報が掲載されてきたことなどにより、保護者や生徒の見る機会が増えたと思われる。	・今後も南高HPを見れば学校活動がわかり、保護者等に役に立つ情報満載のHPにしたい。	A A A
		※舎務	・思いやりの意識の高揚 ・学習習慣の確立 ・健康・安全づくりの推進 ・保護者との連携	寮での学習習慣が身につくような取り組みが行われたか。 寮での健康・安全づくりが推進されたか。 寮において、保護者との連携がはかられたか。	2.9 3.1	3.0 3.4	3.3 3.4 3.1	・評価結果としては概ね良好である。 ・舎監が生徒の質問等に積極的な指導をした。 ・予防接種や防災訓練等の健康・安全に配慮した指導は予定通り行った。	・宿日直の協力を得ながら、保護者と連携をとり、舎生の有意義な学校生活のための支援をする。	B B B

※舎務については寮生と寮生の保護者による評価です。

学校関係者評価 A:十分に達成できている状況 C:どちらかといえば達成できていない状況

B:概ね達成できている状況 D:ほとんど達成できていない状況